

豊かな生活文化の支援者として

サントリーの社会・文化活動の原点は、創業者鳥井信治郎の「利益三分主義」の精神にさかのぼります。信治郎は、事業による利益は事業の拡大、顧客・従業員へのサービス、そして社会への還元に使わなければならないという信念を持ち、社会貢献活動に強い熱意を示しました。

この社会還元の精神は現在まで脈々と受け継がれ、より豊かで健康な生活文化の発展に貢献すべく、幅広い活動を展開しています。

地域に根ざした社会貢献・社会福祉支援活動を展開しています

1921年に創設され特別養護老人ホームや保育園を運営する社会福祉法人「邦寿会」、幼稚園から高等学校までを運営する学校法人「雲雀丘学園」の活動に対するサポートをはじめ、スポーツイベントを通じてのチャリティ、社員のボランティア活動支援など、地域社会に貢献すべく幅広い活動を展開しています。

チャリティへの協力

サントリーオープン、We Love KOBE サントリーレディスオープンの2つのゴルフトーナメントでは、大会活動のチャリティ収入などから毎年それぞれの地元の自治体に寄贈をしています。千葉県印西市には福祉車両を贈っており、兵庫県神戸市へは阪神・淡路大震災直後からこれまでに消防車64台と台車付小型動力ポンプ33台を寄贈しています。

ボランティア活動を支援

社員のボランティア活動を側面から支援するための「ボランティア休暇制度」、社会福祉・環境保全・国際交流の分野で社員が自主的に活動している非営利団体に備品や機材などの購入資金を援助する「ボランティア活動支援制度」を設け、地域社会に根付いた活動を行っています。

主な義捐金の拠出事例

スマトラ沖大地震およびインド洋津波被害への寄付
 日本赤十字社.....1億円
 日本ユニセフ協会...1億円

新潟県中越地震への寄付
 新潟県に対する義捐金 3,000万円
 救援物資ミネラルウォーター(2ℓ)17,280本

この他にも「奥・井ノ上イラク子ども基金」にサントリー・サントリーフーズ社員が募金を行うなどの協力をしています。



消防自動車の寄贈

<ボランティア活動支援制度の活用事例>

自分にできる事を探して～NPOファミリーハウス(東京都千代田区)



サントリー(株)
 スポーツフェローシップ推進部
 佐藤 真海

「ファミリーハウス」とは、小児がん等の難病治療のため、冀にもすぎる思いで地方や海外から大都市の病院に来ている子どもと介護する家族に、安価で宿泊施設を提供しているNPO法人です。病気の子どものことと家に残る家族に対する不安、また二重生活による経済的負担などを少しでも軽減しようとボランティアの力を結集して始まった活動ですが、施設利用者にとっては「もうひとつの我が家」的な存在であり、今では全国各地に広がっています。

私も数年前に小児がんを患った経験からこの団体を知りました。少しでも力になりたいと思いボランティアに加わり、チャリティイベントや大掃除の際のお手伝いをしています。この団体は、会費や寄付金で運営しているため、資金も十分とは言えません。今回は「ボランティア活動支援制度」を活用し、ハウスの古くなったエアコンを一台新調することができました。施設利用者の皆さんも大変喜んでおられ、本当に感謝しております。今後も自分にできることを探して、少しずつでも社会に貢献していきたいと思っています。



【より豊かな生活文化に貢献します】

人々のより豊かな生活文化への貢献を目指し、音楽分野ではサントリーホール、美術分野ではサントリー美術館、サントリーミュージアム[天保山]などのさまざまな文化施設を運営しています。また、サントリー文化財団、サントリー音楽財団が文化や音楽の発展に尽くしているほか、次世代研究所、生物有機科学研究所を設置するなど、多岐にわたる研究開発活動にも取り組んでいます。

世界一美しい響きを求めて【サントリーホール】

ウイスキーづくり60年・ビール発売20周年を記念して1986年に設立。開場16年余で入場者数1,000万人を達成しました。音楽文化の発展に寄与するために、多彩な自主企画のコンサートを年間約80公演開催するなど、意欲的な活動を続けています。



サントリーホール

生活の中の美【サントリー美術館】

創業60周年を記念して1961年に開館。2007年には場所を六本木に移し、新サントリー美術館(仮称)がオープンします。「生活の中の美」をテーマに、日本古来の美術・工芸品の収集、研究活動および展覧会の開催に力を注いでいます。



サントリー美術館外観イメージ図
(2007年春完成予定)

海辺に映える、美と感動の創造空間【サントリーミュージアム[天保山]】

創業90周年を記念して1994年11月に開館。「生活の中のアート&デザイン」をコンセプトに企画展示を行う「ギャラリー」、巨大立体映像の「アイマックスシアター」をそなえた複合文化施設です。

音楽の新しい扉をあける【サントリー音楽財団】

創業70周年を記念して1969年に創立。わが国の洋楽の発展と向上に寄与することを目的に設立されました。日本における作曲活動の一層の振興と作品普及に取り組んでいます。



サントリー音楽財団 第35回サントリー音楽賞受賞者
野平一郎氏(右)

多様な文化の交流、発展のために【サントリー文化財団】

創業80周年を記念して1979年に創立。社会と文化に関する国際的・学際的な研究の助成および有能な人材の育成を行い、学術文化の発展に寄与しています。

日本の未来を担う子どもたちのために【サントリー次世代研究所】

創業90周年を記念して1989年に設立した「不易流行研究所」が、2005年3月「次世代研究所」として生まれ変わりました。次世代研究所では、日本の未来を担う子どもたちと、彼らを取り巻く家族・環境・社会についての研究を進め、出版などを通じて広く社会に情報を発信していきます。



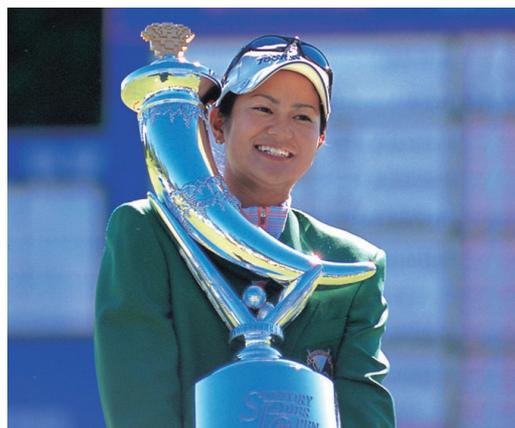
サントリー文化財団 第26回サントリー地域文化賞贈呈式

【スポーツが生む夢と感動を大切にしたい】

スポーツを通じて「夢」と「感動」を世の中に広めたい—そのような願いから、サントリーは、スポーツイベントの主催やスポーツ団体への協賛のほか、ラグビーとバレーボールの自社チームによるアマチュアスポーツへの参加など、さまざまなスポーツ活動を展開・支援しています。



バレーボール部



サントリーレディスオープン



ラグビー部



サントリーオープン

〈次世代を担う子どもたちの健やかな成長を応援したい〉



サントリー「キッズ・ドリームプロジェクト」

〈キッズ・ドリームプロジェクト〉は、スポーツ・音楽・美術・環境などさまざまな分野において、そのトップレベルで活躍する人々と子どもたちが触れ合う機会や、子どもたち自身で体験・体感する機会を提供することで、次世代を担う子どもたちの「夢」や「挑戦する気持ち」を応援する活動です。



SUNTORY KID'S SPORTS ACADEMY



サントリーホール「こどもの日」コンサート



親子で楽しむギャラリーツアー



サントリー「森と水の学校」